

第10回研究発表会開催にあたって

第10回年会実行委員長 若山 暁一郎（東京電機大学）

日本教育情報学会は1985年に教育情報流通システムの確立をめざして設立され、毎年研究発表会を開催して今回第10回となった。研究発表会は会員の教育情報に関する研究発表、知識の交換を行う場所として設定されている。内容的には情報と教育とのかかわりあいに関するものであり、対象は学校教育、企業内教育、生涯学習などである。

一般研究発表のテーマを見ると、例年のように情報教育・情報処理教育、教材開発に集中しているが、昨年の十文字学園女子短期大学での大会において課題研究「マルチメディア学習の実践・効果」で取り扱ったマルチメディアの利用関係の研究発表が増加しているようにみうけられる。

平成4年度から新しい学習指導要領による教育が小学校から順次実施されている。この学習指導要領では情報化への対応が大きな柱の一つとして盛り込まれ、各校種、各教科、各学年で情報活用能力の育成を目指している。

また、IEAの「コンピュータと教育に関する国際共同研究」による調査や、文部省の委託研究「小・中・高等学校における情報活用カリキュラムの一貫性に関する研究」などが行われている。

このように、「情報教育」に関する環境が今までとは大きく異なっている現在、もう一度「情報教育」の内容・方法について考えていく必要性が高まって来ている事と思われることから、課題研究として「これからの情報教育」を設定し、「情報活用能力の枠組

み」、「情報教育を体系的に考える」の2セッションをもうけ、新しい「情報教育」の方向性を見いだせればと思っている。

最近のマルチメディア・パソコンの普及に対応して、教育においてもパソコンで映像、音声、図形、文字情報が利用できるようになり、各教科の情報活用として、その適用が注目されだしている。マルチメディアの利用に関しては、特に、写真などの映像教材（視聴覚教材）が重要になってきている。映像教材を作成するときには、文字や図形情報の作成とは異なった問題点がある。すなわち、技術や作成コストの問題、著作権、肖像権など他人の作成した情報を加工するときの権利問題が重要になってくる。さらに、教育でマルチメディア教材を活用するためには、映像素材のデータベース開発や流通機構について検討する必要があると考え、シンポジウムのテーマとして「映像教材の開発と流通（マルチメディア教材作成のために）」を設定した。

後藤岐阜大学教授に研究者の立場から、柿本前文部省メディア調査官に行政の立場から、IBMの秦氏にメーカーの立場から、大垣市教育研究所の田中氏に教育実践の立場からこれまでの経験をもとに教材の開発と流通についての発表をお願いしてある。

この大会での議論は本学会の設立目的の「情報流通システムの確立」に大きく貢献することと思われるので、多くの方々に参加していただきたいと思っている。

日本教育情報学会 第10回年会 プログラム

期日：1994年8月2日（火）・3日（水）

会場：中央工学校 3号館及び17号館

住所：東京都北区王子本町1-26-17
JR京浜東北線 王子駅 北口より徒歩5分

日程：

時間	10:00		12:00		13:30		14:00		14:50		15:10		16:30	
日 場	一般研究 1							シンポジウム						
8月2日	A	マルチメディアの利用	昼食	総				映像教材の開発と流通 (マルチメディア教材作成のために) 352						
	B	データベース												
	C	情報処理教育の意識・適性	理											
	D	教育評価	事	会										
	E	プロジェクト研究と実践	会	352										
日 場	課題研究					一般研究 2					一般研究 3			
8月3日	A	情報活用能力の枠組み	昼食	休	マルチメディア教育利用理念 ツールソフトを利用した学習 情報処理教育1 情報教育1 教材開発				憩	LANと学習 シミュレーション 情報処理教育2 情報教育2 教育情報とその活用				
	B													
	C													
	D													
	E													

会場：シンポジウム 3号館 352号室
課題研究、一般研究 17号館 1階 A:1712 B:1713
2階 C:1721 D:1722 E:1723

8月2日14:00~16:30 【シンポジウム】

3号館 352号室

映像教材の開発と流通 (マルチメディア教材作成のために)

パネリスト 後藤忠彦 (岐阜大学)
柿本幸治 (放送大学)
秦 隆博 (日本アイ・ビー・エム)
田中正巳 (大垣市教育研究所)

司会 若山皖一郎 (東京電機大学)

課題研究**「これからの情報教育」**

8月3日 10:00~12:00

8月3日10:00~12:00 会場B(1713) 課題研究1 情報活用能力の枠組み 座長 井口磯夫

- 3B1-1 中学校・高等学校における『コンピュータ科学』創設試案
荻野泰男(兵庫女子短期大学)
- 3B1-2 新情報技術と思考様式の関連性の検討-1
大隅紀和(鳴門教育大学)、菅井勝雄、前迫孝憲(大阪大学)、三宮真智子、村川雅弘(鳴門教育大学)
- 3B1-3 プレゼンテーション能力の育成についての考案
大西慶一、平林宏朗(大阪女子短期大学)
- 3B1-4 情報活用能力の行動評価に関する基礎研究
安達一寿、井口磯夫(十文字女子短期大学)、堀田龍也(西東京科学大学)、堀口秀嗣(国立教育研究所)

8月3日10:00~12:00 会場D(1722) 課題研究2 情報教育を体系的に考える 座長 堀口秀嗣

- 3D1-1 技術協力における情報教育の取り組み
林徳治、宮田仁(京都教育大学)、Eric I Zulaybar (colombo plan staff college)
- 3D1-2 学校現場における情報教育実践のための方略と問題点
堀田龍也(西東京科学大学)、堀口秀嗣(国立教育研究所)、井口磯夫(十文字女子短期大学)
- 3D1-3 情報活用カリキュラムの開発に関する基礎研究
村瀬康一郎、後藤忠彦、加藤直樹(岐阜大学)
- 3D1-4 IEAのCOMPED調査による国際比較
山田兼尚(国立教育研究所)

一般研究

8月2日 10:00~12:00 一般研究1
8月3日 13:30~14:20 一般研究2
8月3日 15:10~16:30 一般研究3

8月2日10:00~12:00 会場A(1712) 一般研究1 マルチメディアの利用 座長 榊田佳江、松村幸輝

- 2A1-1 簡単マルチメディア
榊田佳江(日本アイ・ビー・エム)
- 2A1-2 小学校におけるマルチメディアを用いた学習について
高橋宏行(大垣市立南小学校)
- 2A1-3 理科実験におけるマルチメディアの有効な活用の在り方
山田信雄(岐阜県各務原市立那加中学校)
- 2A1-4 Development of CAI Using Multimedhia Personal Computer
Pradit Thammatat(サコンナコン教育大・タイ)、Eric I Zulaybar (Colombo Plan Staff College)、宇佐美綾子(京都教育大)
- 2A1-5 音楽専門学校におけるDTM(デスクトップミュージック)教育について
小賀聡(北海道学園札幌音楽専門学校)
- 2A1-6 マルチメディア指向の情報リテラシー学習
松村幸輝、有田孝美(産能大学)

- 2B1-1 ネットワーク対応型教育情報データベースの開発
安江正治、布川博士(宮城教育大学)
- 2B1-2 地層に関する映像データベースの構築とその活用
田中正己(大垣市教育研究所)
- 2B1-3 データベースソフトを使った課題解決型学習
福田英樹(埼玉県飯能第一中学校)
- 2B1-4 和歌研究のための情報データベースの開発
成瀬喜則、岡部寛子(富山商船高等専門学校)

- 2C1-1 情報処理教育と目的意識について
川島大司(東海女子大学)
- 2C1-2 コンピュータ教育に従事する教師のコンピュータに対する意識に関する検討
丸山有紀子、角田真二(十文字女子短大)
- 2C1-3 プログラミング教育における学生の適性とコンピュータ親和度の分析
中尾茂子、安達一寿、森田信一(十文字女子短期大学)
- 2C1-4 パソコン通信上のマナーの問題をどう教えるのか?
角田真二(十文字女子短期大学)

- 2D1-1 ソシオメトリーにおける時系列変化の視覚化とその変動指数の提案
宮地功(岡山理科大学)
- 2D1-2 教育効果や評価に関する計測法
宮武直樹、長谷川洋介(法政大学)、清水誠一(岡山県中川小学校)
- 2D1-3 アンケートによるCAI評価に関する研究
星野隆(中央学院大学)
- 2D1-4 メディアの特性を生かした教材の設計・評価
宮田仁、林徳治(京都教育大学)
- 2D1-5 プログラム作成プロトコルの分析によるLOGO言語の学習過程の考察
本郷健(川村学園女子大学)、笠原武(川口市立小谷場小学校)、大竹伸明(川口市立青木中学校)

8月2日10:00~12:00 会場E(1723) 一般研究1 プロジェクト研究と実践 座長 長野泰紀、須曾野仁志

- 2E1-1 多摩市教材の共同開発
長野泰紀(多摩市立北落合小学校)、小泉誠(多摩市立聖ヶ丘小学校)
- 2E1-2 小学校5年社会科グループ発表のパソコン活用
加藤直(柏市立田中北小学校)
- 2E1-3
田中孝宏(江戸川区立東小松川小学校)
- 2E1-4 算数科におけるマルチ学習カードの活用
志津耕基(福岡町立高山小学校)
- 2E1-5 LOGOプログラミングを主体とした中学校「情報基礎」の実践
須曾野仁志(三重県上野市立崇廣中学校)、木谷康司(三重県上野市立桃青中学校)、下村勉(三重大学)
- 2E1-6 技術・家庭科 機械領域における体験型シミュレーション教材の開発
村松浩幸(長野県原村立原中学校)、安達渉(富山県砺波市立般若中学校)、金俊次(山形県高島町立第二中学校)

8月3日13:30~14:50 会場A(1712) 一般研究2 マルチメディア教育利用の理念 座長 木下昭一、大西慶一

- 3A2-1 一斉授業におけるマルチメディアの活用方法の必要条件と十分条件
木下昭一(聖徳大学短期大学)
- 3A2-2 マルチメディア教材開発に関する基礎的研究
宇佐美綾子(京都教育大学)、Eric I Zulaybar (colombo plan staff college)、PRADIT THAMMTAT
(サコンナコン教育大学)
- 3A2-3 教育のニューパラダイム
大西慶一(大阪女子短期大学)
- 3A2-4 短期大学におけるマルチメディア教育について
武田亘明(北星学園女子短期大学)

8月3日13:30~14:50 会場B(1713) 一般研究2 ツールソフトを利用した学習 座長 水越洋、伊藤明彦

- 3B2-1 グラフィックソフトを利用したデザイン実習
水越洋(北星学園女子短大)
- 3B2-2 主体的な学習活動を支援するコンピュータ活用
岩田諦慧(岐阜県安八郡輪之内町立大藪小学校)
- 3B2-3 文章題の指導でのワープロの活用
川瀬純一(川崎市立柿生中学校)、若山院一郎(東京電機大学)、早野清(リアクト研究会)
- 3B2-4 意識を拡大するための学習メディアについて
伊藤明彦(ハドソンCDスクール)

8月3日13:30~14:50 会場C(1721) 一般研究2 情報処理教育1

座長 山本誠、中川正

3C2-1 システム開発教育におけるデータ正規化の指導法について

山本誠 (札幌ソフトウェア専門学校)

3C2-2 パソコンによる統計計算の方法

中川正 (函館大学)

3C2-3 カルクシステムを用いたシステム設計演習について

山口有三、小林仁 (札幌ソフトウェア専門学校)

3C2-4 G U I を用いた課題提出システムの開発

栗原隆史 (十文字女子短期大学)

8月3日13:30~14:50 会場D(1722) 一般研究2 情報教育1

座長 三木大史、鈴木洋光

3D2-1 アプリケーションソフトを利用した情報処理技能教育

柳橋岳夫 (埼玉県川越商業高等学校)

3D2-2 専門教科と直結したコンピュータリテラシー教育の試み

黒田洋子 (名古屋女子文化短期大学)

3D2-3 短大卒業生に要求される情報処理に関連する能力・技能

三木大史、長瀬修子、本庄哲郎 (賢明女子学院短期大学)

3D2-4 情報教育の一つの到達点としての「J検」と今後の方向性

掛井幹雄 ((財)専修学校教育振興会)、鈴木洋光 (中央工学校)

8月3日13:30~14:50 会場E(1723) 一般研究2 教材開発

座長 山路康貴、村瀬康一郎

3E2-1 リレー接点の解離時に発生する逆スパイク圧の研究(1)

山路康貴 (愛知技術短期大学)、石井直宏 (名古屋工業大学)、渡部進 (愛知技術短期大学)

3E2-2 ワンボードマイコン応用機器の製作とメカトロニクス教育への効果(1)

撰幸蔵、新木訓典、小林一信 (愛知技術短期大学)

3E2-3 理科実験活動を支援する教材開発のための映像資料の流通と利用

磯村正行 (岐阜県中津川市立坂本中学校)、村瀬康一郎、加藤直樹 (岐阜大学)

3E2-4 U N I Xワークステーション基本操作の自己学習ソフトの開発

畑佳明 (富士通)

8月3日15:10~16:30 会場A(1712) 一般研究3 LANと学習

座長 堀田龍也、三浦徹志

3A3-1 実験室における安全教育支援システム(II)

筒本和広、瀬島紀夫 (福山大学)、黒瀬能幸 (近畿大学)

3A3-2 コンピュータ教室のネットワーク環境を利用した協同学習支援システムの構築

堀田龍也 (西東京科学大学)、関野義行 (世田谷区立富士中学校)、石出勉 (目黒区立第6中学校)

3A3-3 コンピュータネットワークを使った中学校社会科地理の学習

福田英樹 (埼玉県飯能第一中学校)

3A3-4 クライアント・サーバーネットワークとAV統合情報教育環境の利用

三浦徹志 (大阪成蹊女子短大)

8月3日15:10~16:30 会場B(1713) 一般研究3 シミュレーション 座長 井口磯夫

- 3B3-1 シミュレーション作成支援システムの開発
堀口秀嗣(国立教育研究所)、井口磯夫(十文字学園女子短大)
- 3B3-2 経営システムのプロトタイプモデルを対象にしたOAリテラシ教育の試み
堀恵子(文教大学経営情報専門学校)、海老沢信一(文京女子大学)
-

8月3日15:10~16:30 会場C(1721) 一般研究3 情報処理教育2 座長 吉田裕午、森田信一

- 3C3-1 教育情報における遠近法的記述
吉田裕午(広島文教女子大学)
- 3C3-2 一般情報処理教育におけるプログラミングについて
森田信一(十文字女子短期大学)、中西裕(帝京短期大学)
- 3C3-3 専門学校におけるSE養成のための実践的プログラミング教育
大花学(札幌ソフトウェア専門学校)
- 3C3-4 高等教育におけるラベル思考支援ツールの評価・実験研究
山口ふみ(高等教育情報センター)
-

8月3日15:10~16:30 会場D(1722) 一般研究3 情報教育2 座長 渡辺寛二、寺田肇

- 3D3-1 メディアリテラシーを育成するカリキュラムの開発
渡辺寛二、太田充、岩崎重剛(大阪電気通信大学短期大学)
- 3D3-2 C S C Wにおける学生のグループ活動の実際と自己評価
安達一寿、中尾茂子、井口磯夫(十文字女子短期大学)
- 3D3-3 情緒不安度を測定する態度尺度の作成
井口磯夫(十文字女子短期大学)
- 3D3-4 パソコンイメージの世代間比較
寺田肇(宝塚市立教育総合センター)、沖裕貴(京都経済短期大学)
-

8月3日15:10~16:30 会場E(1723) 一般研究3 教育情報とその活用 座長 井上透、加藤直樹

- 3E3-1 青少年教育シソーラス開発と情報検索について
井上透(国立オリンピック記念青少年総合センター)
- 3E3-2 マルチメディア素材データベースの素材を活用した学習者利用システム
加藤直樹、後藤忠彦、村瀬康一郎(岐阜大学)
- 3E3-3 地域資料を活用した社会科教材開発のための映像資料の流通と利用
後藤勝美(岐阜県岐阜市立且格小学校)、後藤忠彦、村瀬康一郎(岐阜大学)
- 3E3-4 算数・数学教育における小中学校での一貫利用に配慮したドリル教材の開発と利用
安藤忠展(岐阜県関市立旭ヶ丘中学校)、村瀬康一郎、加藤直樹(岐阜大学)
-

会場案内図

中央工学校 校舎案内図

●中央工学校への道順

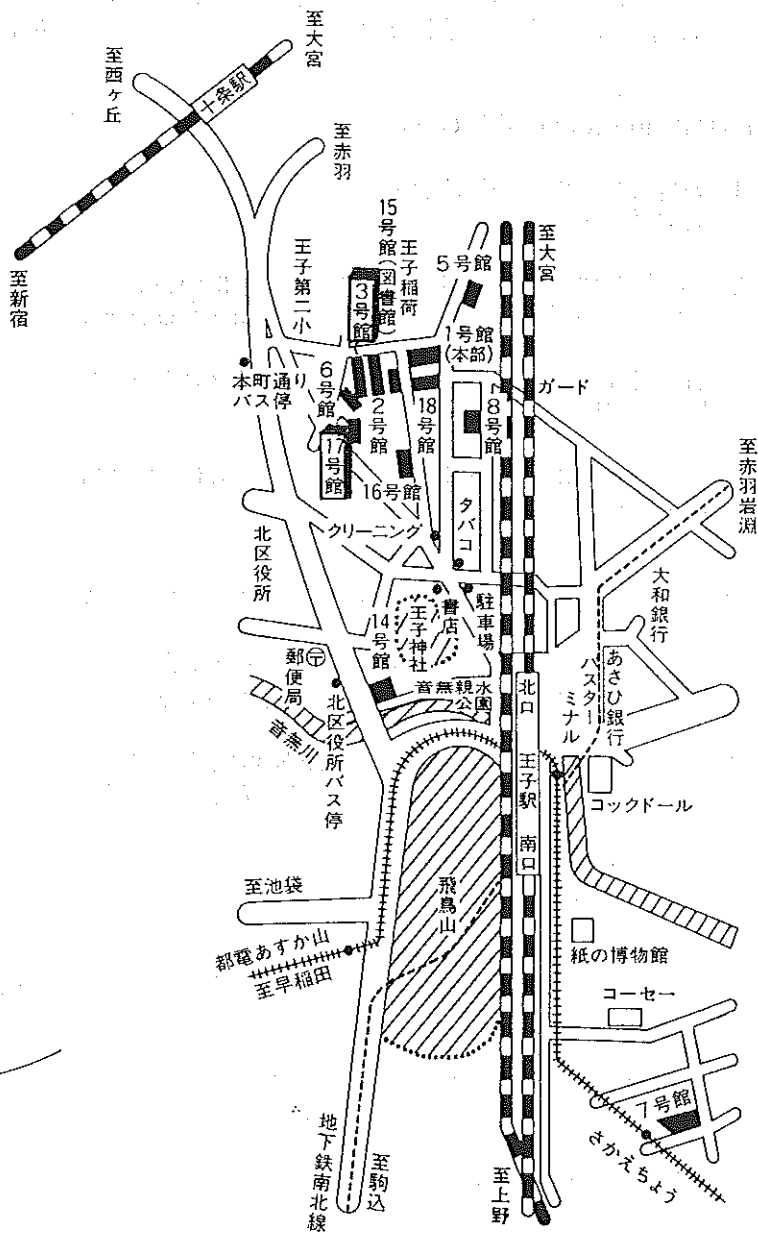
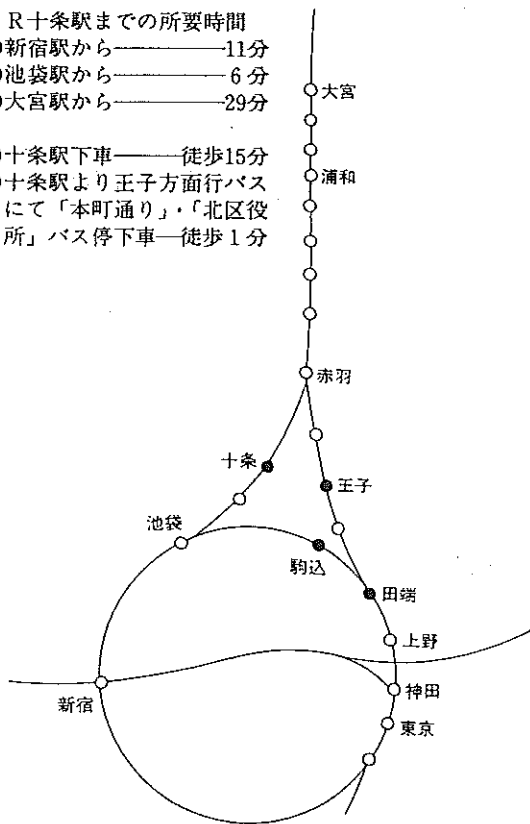
J R王子駅までの所要時間

- 東京駅から——21分
- 新宿駅から——23分
- 大宮駅から——28分
- 地下鉄南北線王子駅までの所要時間
- 駒込駅から——4分
- 王子駅北口下車—徒歩3分

J R十条駅までの所要時間

- 新宿駅から——11分
- 池袋駅から——6分
- 大宮駅から——29分

- 十条駅下車——徒歩15分
- 十条駅より王子方面行バスにて「本町通り」、「北区役所」バス停下車—徒歩1分



会場は 3 号館 及び 17 号館 です